

第51回
ハートフルクラブ
午前の部

子どもが育つ環境づくり

—今、私たちにできること—

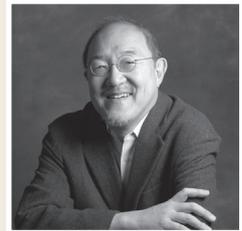
菅原裕子からのメッセージ

講師

岡田憲治

(おかだ けんじ)

専修大学法学部教授



父親の子育て参加が促進されています。今後ますます父親による育児への意識が高まっていくと思われます。

2012年に執筆した「お父さんだからできる、子どもの心のコーチング」(PHP 文庫)が、昨年10年の時を経て増刷されました。これはきっと世の父親たちが、「子育てに関わりたいけど、オレは何をすればいいの?」と、知識を求めた結果ではないかと思われます。



育児というと、とかく家の中、家庭だけで行われるものと思われがち。だが、おむつだのミルクだのと言う時間はあっという間に過ぎ、子どもは保育園に通い、学校に行くようになります。子どもたちの育ちの場は、学校と地域へとどんどん広がっていきます。それに伴って、私たち親の子育ての場も、広がっていくことが求められます。そこで今回は、子育ての場を家庭から外に広げて、PTAを一つの例にとって、子どもが育つ環境づくりのために、今私たちができることを考えてみたいとおもいます。

ゲストとして、岡田憲治さんをお招きします。岡田さんは、専修大学法学部教授であり、2児の父。2022年2月に、毎日新聞出版より「政治学者、PTA会長になる」を上梓しました。それは、会長として取り組んだPTA改革1000日の記録です。本の帯のコピーは「踏み込んだ先は魔界だった!」。大変興味深いディスカッションの場になるはずです。

子育てにどうかかわればいいのかを考えているお父さん、本当はPTAの活動参加を避けたいというお母さん、地域の子育ては大事だけどどう参加すればいいのかわからないという方、一人で子育てしているように感じている方、うちの子私立だから地域は関係ないわというご両親、保育園と幼稚園の親の会、学校PTAの活動をよりよいものになりたいと考える方々、是非ご参加ください。子どもが育つ環境づくりを共に考えましょう。



菅原 裕子
(すがはら ゆうこ)

ゲストプロフィール

岡田憲治

1962年東京生まれ。早稲田大学大学院政治学研究科博士課程修了。専修大学法学部教授。専攻は政治学。教育、スポーツ、地域の問題など民主主義の社会的基礎条件に関心が高い。著書に『政治学者、PTA会長になる』(毎日新聞出版)、『なぜリベラルは負け続けるのか』(集英社インターナショナル)、『言葉がたりないとサルになる』(亜紀書房)等。各種媒体にて論考・発言を発信中。一男一女の父。



子どもが育つ環境づくり
—今、私たちにできること—

- 日 時：2023年7月9日(日)
- 時 間：10時~12時(9時45分開室)
- 定 員：60人 ●参加費：無料



◆参加・実施方法：オンラインサービスのZoomを使用します。
PCまたはスマートフォンよりご参加ください。

※お申し込み後、参加方法を個別にご連絡いたします。

お申し込み：<https://ssl.form-mailer.jp/fms/e0adbe69775328>

詳しくは
ホームページを
ご覧ください

ホームページ

<http://www.heartful-com.org>

ハートフルコミュニケーション

検索



携帯電話

<http://www.heartful-com.org/m/>

